

## 6. ギャラリー再会<sup>さいかい</sup>



- **所在地** 大阪市浪速区恵美須東1丁目4番16号
- **登録年月日** 平成29年3月17日
- **概要** 昭和28年（1953年）、建築家の石井修氏が設計した、国指定登録有形文化財。通天閣から放射状にのびる街路沿いに建つ。間口3間、奥行10間で、中庭を介して店舗と住居を通路で繋ぐ伝統的町家形式を踏襲した造り。独特の幾何学模様の破風飾り、ねじれ柱付のバルコニー、ガス灯風の照明など、ファサードが特徴的。もとは純喫茶「再会」として賑わったが、現在は月1回のジャズライブ開催時のみ入店できる。  
構造及び形式等：木造2階建、スレート葺、建築面積97㎡。

## 7. 新世界国際劇場<sup>しんせかいこくさいげきじょう</sup>



- **所在地** 大阪市浪速区恵美須東2丁目1番32号
- **登録年月日** 平成29年3月17日
- **概要** すっかり珍しくなった手書きの映画看板が郷愁を誘う映画館である。昭和5年（1930年）、芝居小屋としてオープン。外観は今も演舞場時代のままで、昭和初期らしい重厚なデザインが目を引く。

## 8. ジャンジャン横丁<sup>よこちょう</sup>



- **所在地** 大阪市浪速区恵美須東3丁目
- **登録年月日** 平成29年3月17日
- **概要** ジャンジャン横丁またはジャンジャン町との愛称で呼ばれている商店街。正式には南陽通商店街振興組合。この愛称の「ジャンジャン」とは三味線の音であり昭和初期、飲み屋街がたくさんあった頃、特にジャンジャン町にはその三味線を引き流しする者がたくさんいた。常に三味線の音が聞こえていたことから、いつの間にかジャンジャン町との愛称で呼ばれる様になった。

## 9. なにわ筋のいちよう並木 (浪速区)



- 所在地 大阪市浪速区幸町 1 丁目～浪速東 3 丁目
- 登録年月日 平成 29 年 3 月 17 日
- 概要 大阪のイチヨウ並木といえば御堂筋が有名だが、なにわ筋にも数多くのイチヨウが植えられている。長さ 7km に渡りおよそ 1000 本のイチヨウが植えられており、浪速区はその内の約 1.8km である。(昭和 34 年 (1959 年) 開通)

## 10. 南海電鉄高野線 (浪速区)



- 所在地 大阪市浪速区桜川 3 丁目～浪速西 1 丁目
- 登録年月日 平成 29 年 3 月 17 日
- 概要 高野鉄道当時の明治 33 年(1900 年)8 月に汐見橋～堺東間が開通し、翌月に営業を開始した。汐見橋駅の当初の駅名は「道頓堀駅」だったが、駅の北側、西道頓堀川に架かっている橋の名にちなんで現在の駅名となり、大正 14 年 3 月に高野線と南海本線の連絡線ができるまで、高野山方面(高野下まで)への直通運転はすべて同駅を発着していた。その後、大阪市内の交通事情の変化などに伴って、岸里玉出駅までの折り返し運転のみとなった。

## 11. 新桜川ビル



- 所在地 大阪市浪速区桜川 3 丁目 2 番 1 号
- 登録年月日 平成 29 年 3 月 17 日
- 概要 新なにわ筋と千日前通りの交差点南東にある地上 4 階建のビル。店舗・事務所・住居として利用されている。道路に対して扇状に広がる外観が特徴的である。昭和 33 年 (1958 年) 建築、(財)大阪府住宅協会 (現・大阪府住宅供給公社) 設計。



## しきつまつゆきみや おおくにぬしじんじゃ 1 2. 敷津松之宮・大國主神社



- 所在地 大阪市浪速区敷津西 1 丁目 2 番 12 号
- 登録年月日 平成 29 年 3 月 17 日
- 概要 社伝によれば、「神功皇后が三韓を平定されて住吉大社に凱旋報告のため、敷津浦を航海されたとき、敷津浜に荒い波がうちよせられるのを見られ、『これから汐が満ちてはいけません』と松の木を渚に三本植え、素戔鳴尊（すさのおのみこと）をお祀りになり航海の安全を祈られたことから『松之宮』と呼ばれた」とある。敷津松之宮と“木津の大國さん”で知られる大國主神社とが相殿となっている。毎年 1 月 9 日から 11 日には大國まつりが行なわれ、大いに賑わっている。

また、敷津松之宮・大國主神社内には、天正 14 年(1586 年)相模（神奈川県）で生まれ豊臣秀吉に仕え、堤防工事や新田開発に尽くした木津勘助（きづかんすけ）の銅像があり、大阪の発展に寄与した功績を称えている。

## ぜっぷ なんば おおさか 1 3. Zepp Namba (OSAKA)



- 所在地 大阪市浪速区敷津東 2 丁目 1 番 39 号
- 登録年月日 平成 29 年 3 月 17 日
- 概要 Zepp Namba (OSAKA) は、主に音楽ライブ・イベントを開催しているライブハウスで、平成 10 年（1998 年）に住之江区に開業した「Zepp Osaka」を平成 24 年（2012 年）に浪速区に移転し「Zepp Namba (OSAKA)」となる。収容人数はスタンディング時が 2,513 人で、ステージと客席の距離が近く、アーティストとの一体感が楽しめるライブハウスである。

構造：鉄骨造

階数：地上 2 階

建築面積：2,340 m<sup>2</sup>

延床面積：3,446 m<sup>2</sup>

## 14. 大阪木津卸売市場



- 所在地 大阪市浪速区敷津東2丁目2番8号
- 登録年月日 平成29年3月17日
- 概要 300年を超える歴史を持ち、食い倒れのまち大阪の台所として食文化を支えてきた。魚介類や青果等の約150店舗が営業しており、民間の地方卸売市場としては日本最大級の規模を誇る。



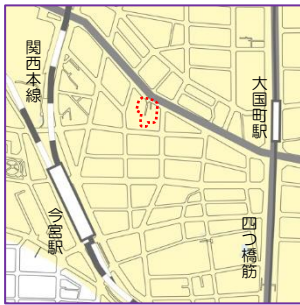
平成22年（2010年）のリニューアルオープンでは、総合食品卸売店やスーパー銭湯を併設。また、毎月第2・最終土曜日は一般客向けに開放する「木津の朝市」も開催し、市民に身近な存在となっている。

その始まりは江戸時代初期の百姓市である。近世、難波村・木津村・今宮村は青果の一大産地であった。当時の青果取引は天満青果市場だけであったが、文化7年（1810年）に、大阪代官であった篠山十兵衛景義の尽力により正式に市として官許され、その後魚介類も取り扱うようになった。

また、今日では大阪を代表する今宮戎神社の「十日えびす」において、毎年1月9日に宵戎に大阪木津卸売市場から、300年来の由緒ある古式にあわせ、戎様にゆかりの深い大鯛（雌雄一対）を奉納する献鯛行事が執り行われている。

## 15. 願泉寺

がんぜんじ



- 所在地 大阪市浪速区大国2丁目2番27号
- 登録年月日 平成29年3月17日
- 概要 小野妹子の八男、多嘉磨義持（たかまるよしもち）（法名：聖伝院永証（しょうでんいんえいしょう））が創建し、はじめは無量寿院と称していた。建てられたのは四天王寺建立のすぐあとという古刹である。京都の作庭家相阿弥（そうあみ）の作と伝えられる庭園は、大阪府名勝に指定されていて市内にあるとは思えない静寂な姿を今にとどめている。

